



# 綾部市立 八田幼稚園が開園

## 2園が統合・3年保育へ

市は、平成29年4月から綾部市立東八田幼稚園と西八田幼稚園を統合。市立幼稚園で初めてとなる、3年保育を行う「綾部市立八田幼稚園」を開園します。

### 3年保育で豊かな心を育成

市は、幼稚園教育を小中一貫教育やその後の教育の基礎づくりの時期ととらえ、友達との遊びを通して「主体性」「創造性」「自尊感情」などの人格形成の基礎となる力の育成に努めています。八田幼稚園ではこれらの力を3年間かけて、1人ひとりの成長に合わせてながら育てます。

また、市立綾部幼稚園との交流保育によるあやべ水無月まつりでの「良さ菜い」や綾部市民合唱祭への参加、市外の幼稚園との交流保育など、多くの友達と遊ぶ機会を持ちます。

あこがれの気持ちを持ち、前向きに生活する意欲を育みます。

### 3年間で心豊かで 生き生きと活動する子どもに

- 自ら学び、自ら考え行動できる子ども
- 自分を大切にし、人を大切にできる子ども
- 健康で、楽しく生きる子ども

#### 小・中学校などとも交流

同幼稚園の園舎は、八田中学校の校舎内に現在改修整備中（現東八田幼稚園舎）。東八田・西八田小学校との交流活動に加え、八田中学校と連携した活動も行い、小・中学校のお兄さんやお姉さんへの



八田中学校のお兄さんやお姉さんと一緒に田植え体験

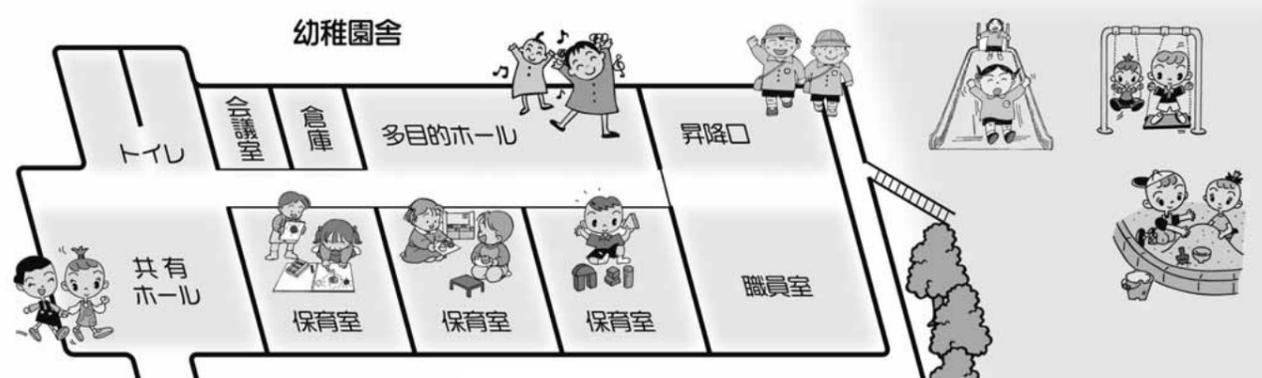


地域の人に教わりながら、もちつきに挑戦

### 家庭や地域と連携した子育て

幼児期において、周りからの温かく時には厳しい愛情や信頼、期待などに「包み込まれている」という感覚が、子どもたちの安心や自信、責任感などを高めます。家庭や地域などが連携して、すべての子どもがこの感覚を実感できるようにすることが重要です。

幼稚園では、保護者とともに子育てについて考えながら、基本的な生活習慣の確立や健康やかな体づくりに努めています。さらに、地域の人のつながりを大切にし、自然や文化に触れて伸び伸びと体験を行う中で、ふるさと綾部を愛する心も育みます。



問い合わせ：学校教育課 ☎(42)4323

## フォトコンテスト開催!

# 今年の夏は、とってもエコな グリーンカーテンで過ごそう

綾部市環境市民会議は、市民が地球温暖化問題に関心を持てる身近な取り組みの1つとしてグリーンカーテン自慢フォトコンテストを開催します。



苗を植える子どもたち(豊里小学校)

### グリーンカーテン自慢フォトコンテスト概要

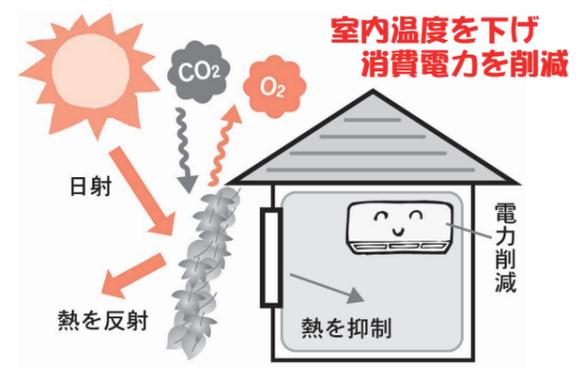
- 参加対象者** 平成28年度に、市内の住居、事務所などに、グリーンカーテンを設置した個人、団体。
- 応募期間** 7月15日(金)～8月30日(火) 必着
- 応募方法** 応募用紙に必要事項を記入し、設置状況の写真を数枚添えて、市環境市民会議事務局(クリーンセンター)まで、持参か郵送で応募ください。
- 応募先** 〒623-0032 綾部市野田町須知山110-10 市環境市民会議事務局(クリーンセンター)

- 応募用紙配布場所**
  - ・市環境市民会議事務局
  - ・市役所玄関総合案内
  - ・市ホームページ
  - ・各地区自治会連合会事務所
- 問い合わせ** 市環境市民会議事務局(クリーンセンター) ☎(42)1489



#### 手軽にエコ!

「グリーンカーテン」とは、つる性植物を利用した緑の日よけのことです。活用できる植物は、▽ゴーヤ▽アサガオ▽キュウリなど初心者でも育てやすい品種が多く、収穫できるものもあります。今年の夏は地球温暖化を防止するための身近な取り組みとして、エコで、電気代の節約にもなるグリーンカーテンを設置してみませんか。



### 善聞 語録

「木の葉が囁く時、枝がおじぎする時に風は通り過ぎていく」とはイギリスの詩人ロッセティ。彼女は見えないものの存在を風に例えた。風そのものに姿や形があるわけではなく、行政もまたしかり。落ち着いた街並みやそこに息づく営み、そして何よりも住民の幸せそうな笑顔を通じてその地の施政ぶりを感ずってもらえればよい。為政者の存在など日常は意識されないのがよく、もとより行政が主役を演じるべきではない。

蛇口をひねれば清い水が飲め、決められた時間にゴミが収集され、バスも来る。それなりに安心して働ける

職があり、育児や老後の不安もそう深刻ではない。普通の生活が当たり前のようにならざるを得ない。行政の本来的な役割は、行政の本来的な姿であろう。

山崎善也(綾部市長)



## 卓球・大島祐哉選手が表敬訪問

2016世界卓球選手権クアラルンプール大会団体戦において準優勝を果たし、リオデジャネイロ五輪団体戦の日本代表選手団にも加わる大島祐哉選手（豊里中学校出身）が7月1日、山崎善也市長らを表敬訪問しました。山崎市長は「こういった選手が綾部から出てくることは市民にとっても誇りであり、期待している」と激励。大島選手は「綾部で卓球を始めてくれる人が増えれば嬉しい」と話しました。



## 願い事天まで届け

観光協会（平野正明会長）は7月1日、駅前通りの観光案内所を訪れた観光客らに夏の雰囲気を楽しんでもらおうと、あやべ観光案内所七夕ミニ交流会を実施。せんだん苑こども園の5歳児31人が「せがのびますように」「はやくはしれますように」など、それぞれの願いを込めた短冊をササに飾り付けた後、全員で歌を披露。館内には園児の元気な歌声が響き、訪れた人を和ませました。



## 梅の実収穫、楽しいね！

市は25日、館町の市梅林公園で毎年恒例の「梅のもぎ採り体験会」を開催しました。今年の実の数が少ないものの、直径4～5センチ程の大粒の実が多く、重さで枝がたわむほど。梅雨の晴れ間をぬって親子連れなどが参加し、実の香りも楽しみながら丁寧に収穫しました。



## 体験を通して聴覚障害への理解深める

東綾小学校は6月16日、3・4年生児童を対象に聴覚障害者理解教育を実施。ボランティア総合センターの協力のもと、京都府聴覚障害者協会綾部支部と綾部市聴覚言語障害者支援センターから講師を迎え、ヘッドフォンを装着した難聴体験や簡単な手話練習などを行いました。児童は「聴こえない人に対しても文字や表情、身ぶり手ぶりで伝えられることが分かった」と感想を述べました。

# 8月15日は

# 第42回あやべ盆おどり大会 & あやべ夏あかり開催！



あやべ盆おどり大会実行委員会は、8月15日にあやべグンゼスクエアで「あやべ盆おどり大会」を開催。大会に向け、DVDとCDの貸し出しや練習会も行われます。「あやべ夏あかり」も同時開催。みんなで夏の夜を楽しもう！

## あやべ盆おどり大会

**日時** 8月15日(月)  
午後7時～8時40分

**会場** あやべグンゼスクエア  
(青野町)

毎年「連」と呼ばれるグループが参加。  
櫓を囲んで大きな輪になり踊ります。

### 参加「連」募集

あやべ盆おどり大会に参加しませんか？「連」の人数は問いません。  
個人での当日参加も大歓迎！



## DVDとCDを貸し出し

同実行委員会では、昨年度制作した「あやべ盆おどり大会&綾部踊り踊り方DVD」と「綾部音頭の音源CD（4枚セット）」の無料貸し出しを行っています。大会への参加希望団体や地域活動などの練習にぜひご活用ください。



## 綾部踊り練習会

**日時** 7月19日(火)、8月4日(木)  
午後7時30分～

**場所** 市民ホール(宮代町)

綾部踊り保存会(荻野素尚会長)の指導を受け、楽しく練習します。参加費、事前申し込み不要でどなたでも参加いただけます。

### 綾部踊りとは？

「ヤシトコ、ヤシトコ、ヤシトコセ」のはやし言葉が特徴的な綾部踊りは、寛永10(1633)年に初代綾部藩主となった九鬼隆季によって伝えられた踊りが原型とされています。力強い足拍子と、胸の高さで物を捧げるような手振りは、高台にある九鬼陣屋へ俵を納める様子を表しているといわれています。



同時開催

## あやべ夏あかり

**時間** 午後7時～9時

**会場** あやべグンゼスクエア

「平和都市・綾部」にちなんで、世界連邦マークをモチーフにした「盆光・祈りのあかり」や黒谷和紙で作られた「伝統のあかり」、陶芸作品「灯りのギャラリー」など幻想的な「創作あかり」が昨年よりグレードアップして夜を照らします。



問い合わせ：あやべ盆おどり大会実行委員会（事務局：観光協会）☎(42)9550